容は廿三日愛表の筈であるが其の。

横 井 **共同** 共同建築事務

年 年 金 春 工 工

印次第

労農駐英大使

ある

を發表

井上藏相語る

撫順の重油粗蠟

本月末から創業

輸送は明年三月開始

范局長の通

主として支那の利益のために根本 ・ 職の主任で警理をしつくあるが、支出策制を関するととに決 ・ 職の主任で警理をしつくあるが、支出策制を関するととに決 ・ 職の主任で管理が実施した。 ・ 職の主任で管理が実施した。 ・ 職の主任で管理が実施した。 ・ 職の主任で管理が実施した。 ・ に決した商権というに解決してを ・ に決した。 ・ に対したが、。 ・ に対したが、。 ・ に対したが、。 ・ に対したが、。 ・ に対したが、。 ・ に対した。 ・ に対したが、。 ・ に対した。 ・ に対したが、 ・ に対したが、 ・ に対したが、 ・ に対したが、 ・ に対したが、 ・ に対したが

局が支那側の勢力下になつて からるものか疑問である

て公布

非常 に重大 から意見を聞く積り 、問題は

明年一月 からにならう 明年一月 からにならう 東油の輸送は三月上旬頃であ 第一回の輸送は三月上旬頃であ 第一回の輸送は三月上旬頃であ り からにならう

は困難

吉同鐵道敷設

佐分利公使語る と語った、商公便は今夜九時五分 酸列車で東上す

おりも更に二倍の加熱管装置が多く粗蠟

競表の段取りであるが、右

安東の佐分利公使

防熱材を以て外部を完

神田內務局長

なっちのではないかとも見られ出出 は右に関し何等かの方針を決定す は右に関し何等かの方針を決定す は右に関し何等かの方針を決定す は右に関し何等かの方針を決定す 連順に於けるオイルセール事業を神出内務局長は率天坂18所新築落 観察の爲め二十二日から四日間の

沿線出張の用務

ウェートの排符する支那の内証を とする企働は誤み薄となり、ソヴ、 とする企働は誤み薄となり、ソヴ、 電質的に 東級の概和を支 に有してゐた概和を恢復すること に有してゐた概和を恢復すること 29-K-17 に様ぶ飛は油醬いよ

職順の製油所も既に一部分を残 地であるが本腰になつて製出す は工場全部の竣工を見ることの は工場全部の竣工を見ることの は工場全部の竣工を見ることの

ふが氏は語る

・ はソコリニコア氏を配英大使に低 長馬龍光氏は昨本鏡北京郷田南京 はソコリニコア氏を配英大使に低 長馬龍光氏は昨本鏡北京郷田南京 はソコリニコア氏を配英大使に低 長馬龍光氏は昨本鏡北京郷田南京 であつた南京政府外交部アジア局 周龍光氏離奉 ー氏と共に失敗せる人で **機袋製級高 新梅夏寧** 間觸御用

有望の事業!!

ノビョ

幡

9

别自了回时虚设市堡大 安 富 五八站 0 香口



短期々限附の 明年の一月 來る廿二日大藏省令人 金解禁を 十日に斷行

新期限附金解禁斷行を公布する事に決定した、實施期は明年一月世日 東京十七日發電』政府は津島財務官より借入れ契約正式調印入電を待ち愈々世二日午後 他期は明年一月二十日である 大蔵省新令公布に決定、右省令の實 大正六年の大蔵省令廢止する大蔵省新令公布に決定、右省令の實

現在約二億五千萬圓に塗し其の一現在約二億五千萬圓に塗し其の一に此の在外正賞全部を日本銀行のに此の在外正賞全部を日本銀行のに此の在外正賞全部を日本銀行のに此の在外正賞全部を日本銀行の

止金ミ英米金融團ミの 信用設定根本諒解成る

正式調印終り次第之を英米及日本に於て同時に發表し、又短期々限附金解禁を斷行しそれと共然に我國多年の重大問題たる金雕禁問題もその魅内及雖外難順と共に略完成した即である。故に政府は右のクレヂツトの電によれば愈々根本的諒解成りて成立の戦に遂し、後は瞥正式調印に致るまでの事務的手觀を襲すのみとなったのでとの間に於ける艦解附題態的クレヂット(信用設定)の契約は、十六日夜深更同財務官より大藏省に達せる來との間に於ける艦解附題態的クレヂット(信用設定)の契約は、十六日夜深更同財務官より大藏省に達せる來との間に於ける艦解附題態的レデット(信用設定)の契約は、十六日夜深更同財務官より大蔵省に達せる來との間に於ける艦解析を開発として津島財務官をして交渉さしめてゐた正金銀行と英米金艦艦(日本公債派受應) 2今日までの經過並に解禁に闘する政府の所信其他の鬱明書を發表すること」な 日銀に於ける重要會議

においては重報の如く日本銀行に 一を銀行と共に総替市場の顕節、 一を銀行と共に総替市場の顕節。 で金銀行と共に総替市場の顕節。 いつても何 はいるのが六月末には二千百萬圓と 場と排底の状態に陥った。しかる がと排底の状態に陥った。しかる 後の酸表によれば九千百

津島財務官の來電を基礎として

間

題の

解決

、端緒を得る

双方の意見近づく

満洲には大した 影響はあるまい

は 総裁に入りはしないかと見られて 郷館の一方浜に鞭た紫崎泉であつ で北平に向つた 地球と蔣代福載がいかなる総末を す 辿した肚田デンマーク 受使カーフ 告げるかと云ふ脈によつて 本 マン氏は十七日午前出帆の天鶴丸 出戦と蔣代福載がいかなる総末を す 地であかと云ふ脈によつて といての で北平に向つた 地球と 新館の一方浜に鞭た紫崎泉であつ 電

ラらる丸船客 【門司特

石田禮助氏談

西北對南京戦争を がな 企圖は

奉天側では樂觀

々として傳へられて來るが、實 しく開始され一勝一敗の報が頻 のである、然るに と奉天魄では観測してゐるからソ ▲ 生野龍一氏(陽東藤海絲局長) 祭の爲十日間の豫定で出張 祭の爲十日間の豫定で出張

「それや面白い支那人上、値も云

父さんの名答

可愛い、い、得してある支那人のえらいところ
れが日本人商人に到底質切の無難を
ただつて終
の、殊に最後の「無難作」を、この約三四分の間の支那人の呼
この約三四分の間の支那人の呼
このが三四分の間の支那人の呼
このが三四分の間の支那人の呼
このが三四分の間の支那人の呼
に行つて終
ぬお世避以上の小商賣の妙論を
数
れが日本人商人に到底質切の出來
れが日本人商人に到底質切の出來
れが日本人商人に到底質切の出來
れが日本人商人に到底質切の出來
れが日本人商人に到底質切の出來
れば日本人商人に到底質切の出來
れば日本人商人に到底質切の出來
れば日本人商人に対している。
「一 安いんですものねし えらいのね、漫画町の夜店、支那人きな驚で呼ぶんですもの。支那人はないのに「ほ、よろし」ッて大 人の方が日本人よりずつと澤山で

超日曜開話

京に比べてお野茶でも何でも支那 人のお臨でずつと安いんですから

全部日銀

大藏省令公本

報常二年の娘が手工用の鋏を欲し 子供のお伴で夜の遊謝町ブラー

「高いっとつ

と拍つ。

- 進出タで何んのこと?」

吐りに出掛けるんでせっし 「不良少年が悪い魔に行くのを叱く、母の方をテラと見て 天氣豫報

巡送日本語 意 大連市大山通三越隣リ 醫学博士森本辨之助

電話五三七〇五

自丁一团速浪 齿三五六五 話電

鱼車電町渡信市連大 番九五八四話電

代人の狂舞に乗じて、職し出されんとする商業職の混乱と奇窟——正に街頭のジヤズである、 日本の消費文化の雰悶気は、恐ろしい 源、露の經濟的戦端は、物凄いテンポで開かれやう、 蓋を切る

電園下のモダー 無い物は

葬儀屋と寺院だけ也遊廓と質屋と醫者と

容しやうといふ職、つまりデバーで、そして凡を社會生活に必要なの一般に收 つ、そして凡を此

は長松、三階は家具、四階は女房。 は長松、三階は家は東方、地下銀に新築された大陸雄のデバート式組合本部は來月末に開築された大陸雄のデバート式組合本部は來月末に開築された大陸雄のデバート式組合本部は來月末に開築された大陸雄のデバート式組合本部は來月末に開築された大陸雄のデバート式組合本部は東京、戦風の け……そうして大連の黄金を吸收で、この一角に無いものは遊廳とだ、この一角に無いものは遊廳とだ。この一角に無いものは遊廳と 理鎖商店に取つて正に强敵だ、ガ 一純利益四十數萬圓といふ豪勢さ、このてある藻鑛社賃消費組合の存在は 年の賈上げザット一千萬圓。この一といふ素晴らしい賈上高を示し 無鳴を擧げさせて來たよけに一ケ東京三越の五分一、終8の二分の 一詫さず、十數年この方市中商人に東京三越の五分一、終8の二分の 一詫さず、十數年この方市中商人に

行くのか、相響らずの繁昌、三越足を轄じて三越支店を見る、茲は 更に自由の鍵をひろげようといふこの怪物がデパート式に改められ のだから各方面への影

である解は単なる興味でなく、日代のか、相響らずの繁昌、三越

てこの一角は完全に暇商を以つてしといふは所謂供給過剰の現實暴躍しやうといふ趣向である。斯くし、が増加せぬのに置手のみが増える 興味を湧かす 新興の連鎖商店街ご 満鐵消費組合の對陣 ば、純然たる連鎖商店の顧客は膨脹質組合へ輸ばれるとしたな して人口の何パーセントか、買手

く 雰状

脅威忍びよるデパート三越 を向ける。こんか雰囲気が日 気を享樂する爲めに知らず/ 気をする爲めに知らず/

商店との競り 活な音をたて、飛子窓という **氣温も時たま例外はあつてもこれからはぐつと低下するとの話です、皆さん一冬」のお支度は出来ま度二分位で今年は「寒さの訪れ」が避れてゐたわけですが、これからは眞質に寒くなるのださらですも三度能り今年は暖かく、十二日より十六日までの平均温度は例年続氏五度二、三分ですが今年は7.** も三度能り今年は暖かく、十二日より十六日までの平成監をよりも繋むていたの今頃と較べると頻温順所の話によると雪は遼東半島のみでなく奥地方配も多ゆ降つた模様で、昨年の今頃と較べると頻温が五な音をたて、硝子線を呼いて過ぎました。そして十七日の夜明け前から雪に替りましたが、大連観光な音をたて、硝子線を呼いて過ぎました。そして十七日の夜明け前から雪に替りましたが、大連観光の話をたて、硝子線を呼いて過ぎました。そして十七日の夜明け前から雪に高めひとしきり快

入選ぎました、そして十七日の夜明け前から雪に替りましたが、大連膨大連附近では十六日の夜十一時頃から電鳴の中に玉霰がひとしきり快

らしい、だが大資本家の三越といの性格に特に强くアッピールする

とて改むことがなければ、浪速町 となるとこの壁で持ち切りだ、事 すと見る向が多い、殊に最近職務 うと見る向が多い、殊に最近職務 か…意気東本テルの一階及 より職者の間に激しい商業職が夜 毎日毎に繰返されてゐる、しかし 日下職業中の源東ホテルの一階及 び二階は百貨店に営る試験で、こ

の二を借りるべく山田ホテル主と 関治屋の如きは二階ホールの三分 脱坂屋の進出説が傷へられ、既に

野の野商に、かくて渡速町を中心に各た 関商人の混戯が演ぜられる響であた。 でないは注目すべきである、この革命がはさなきだに支荷に懸飾される響である。この革命がはなからである。この革命がはない。 を観打するものであらう

大連選坂町六七代降敷大平紫相野 中前十時家出したま、開天京城府 中前十時家出したま、開天京城府 上 長棚町一五今井覧一方に逃走した 長棚町一五今井覧一方に逃走した ドロン酌婦捕はる

れからグット氣温は低下する た寒さ 「係る重大問題であると昨今寄ると の影響を甦へるかは『寸野味あるちる、渡速町の顧客が變パーセン 運動を試みついあるといふからこ の結果、今の渡速町筋にどれだけをある、渡速町の顧客が變パーセン 運動を試みついあるといふからこ 冬籠りのお支度は? 訪れ

人間の新陳代謝は極めて少ない

金解禁は戦分不況の金解禁は つて、

洗禮は免れぬであらう。 激しい商業 しい商業 戦闘の安僧」を

れは商店界共通の影響であって、
現も角難局に直離しながら十二月
現も角難局に直離しながら十二月
現も角難局に直離しながら十二月
の日を期して難なしくは業せんと

藤野賞組合へ軽はれるとしたなれるとしたなれるとしたなれる。
「東京で、ところが人口の大学を占むる支那人の顧客を懸敗すべき施設。」
「東京教組合へ、官吏は闘東
「東京教組合へ、官吏は闘東
「東京教組合へ、官吏は闘東
「東京教組合へ、官吏は闘東
「東京教組会」
「東京教工会」
「東京教組会」
「

閣に受けた大連の観座――渡趣町古い傳統にも抜け切らず張敞を四古い傳統 各國商人の混戰時代近づく 明治屋、松坂屋の進出

警

○ : 注記戦時代 來らんとする

大連商店駅に難し平然たり得ない

と見え、最近出襲財を支店に昇格

と見え、最近出襲財を支店に昇格

と見え、最近出襲財を支店に昇格 浪速商店街に

皆

お 0)

履 物

11

驚異的新發明!!

壓倒的好評!!

世界的新發見の男女毛髮美液
、 とは直ちに見事に止まり無髪美、皮膚美を永久に保ち得られます。 本液は男女年齢の善朋なく白毛、赤毛が黒くなり頭のカユミ、フケ、脱毛本液は男女毛髪美養液

東京新富堂

支部

浪速町三丁目(電五七

沙河口勸商場(電三人六六番)

○・・百貨店を 開影すべく 德 きらかな

强

內科專門

櫻井內科醫院

大連市愛宕町(天金前)

| ニコニコ正宗 一升 | 環境に張り 多少に拘はらず御用命願上候 瀬の 銘 酒は一升 一 地銘酒 鶴一升一圓三十錢 (配選は飛行式) ソトスー本付 味の素一個又は

0

信用ある

O

挨

9-

1

ヮ

丰

獺狐各種新着

毛皮特價賣出

貴麻實にスイを属者高

福

豐

東

ASSESSED ASSESSED BY THE PROPERTY OF THE PARTY OF THE PAR

服

註

文

部

歐然多服地續 撰擇御 注 公人人荷 文 は正 に今

11

1

レスイ店

を博して居りますが猶一層御愛顧に酬ゆべ 最新のスタイルは服装界の権威として定評 明治三十八年開業以來弊店註文部の優秀なる裁縫と

く最善の努力をして居ます何卒倍舊の御用 発算の釣で 発算の釣で

命の程願上げます

低廉に調製出來るか? 運 H n

▲假縫の上體の格好に合せ本縫を 田五十五七日

費組会を 逸新品型 3 旣

成

店

內

統が隠巌されてゐる事を贈復より を廻見神戸税闘がその中六個に拳を廻見神戸税闘がその中六個に拳 散らす商店街 商業戦に火花を

高眞 《上】左―夜の浪速町(同)右―十二月本部で》左三越吳服店(同)右―十二月本部で、一方三越吳服店(同)右―十二月本部で、一方三越吳服店(同)右―新築

"(国家新长河和巨原)

けふ水上署がはるびん丸捜査 ル密輸の疑ひで

ピスト

電地水上壁においては単純常線脚 奥ぎ出し出帳間際にこれを打開いた、大田大田のはるびん丸横町と様に、 古 海船道物保文館の の線にも或ひは隠匿してあるやも は同はるびん丸が十三日神戸出帆 押開 奥ぎ出し出帳間際にこれを打開いた。 古 海路道物保文館の で致りの同 は同はるびん丸が十三日神戸出帆 打開 旣

成 洋 服 至四十五圓 特 價

オ

2 至五十五圓 至五十五圓 至三十五圓 至三十九圓

野までには拳銃の変はまだ見えなかった。尚剛像は大浦揚貨物で一 かった。尚剛像は大浦揚貨物で一

●裁縫は各々優秀技工が分業で大量製するので能率倍加、賃率低 慣で計算する

太一や!」 話

オモヒマシタの

ソシテ

バナラナ

ヤン

ハレマシ

ンマゲ

ンニハヨ

大チャンハ

フピ

大チ

to

タンケン

(142

ル

3

チ

ヤタマ

9

7

ウ

7

= 7

北

しく言つて泣き伏てゐる太一君 や、そんなになげくでない クロースのお籠さんです」 太一は吹雪の街頭で、自分が助 ました。 助けられた事までつぶさに物語り

0

日子の命の親で御座います! 有触ら御座います! 貴方は私産 お母さんの思からは威嚇の硬が 涙と共にお母さんが斯ら云つて

日八

館を上げた時、今まで二人の前に お前の学行を愛て、私を使ひと お前の学行を愛て、私を使ひと も前の学行を愛て、私を使ひと です。だからお前は触環に感謝。

+

はお前のお母さんをいきかへら

せてあげやらし

そう云つてお

範さんは袋の口を

お母さんの口に入れました

~ 実晴らしい奇

中から赤い小さな薬を取



サ ツタリ ツタリシ タナツタリ

使ひなさい。

太一君

サンタクロー

感謝の前りを挙げました。 を主きをでは相抱いて神様に深い を挙げました。 外には相變らず吹雪が荒狂ふで デヰタ

も交離線の思召です。

自由におし

しるました

(をはり)

オユ

が千圓入つてゐます。これ

間一般に残して置いた紙包にはする事を忘れてはなりません。

ナシテ 3 イヒ ナ アトガ

ant. 総果によると胴際が小 は一般に頭がよくそれ は一般に頭がよくそれ ソシテ ▲多くの學者の研究の ボタ スコシ オタ スコシ オタ ボク ハ ヤタベマセン

安全な、そして最もよく効く た、服み易く、副作用のない 「オイン」は七歳迄の子供の體 で、小見には小兄専門の葉を 質に適應する高貴樂を配伍し 服用させるが安全である。

B

んは、ぱつちり目を開けたではあ

もう歌目だと思ってるたお母さ

お聞さんが見えません。

「太一や、お爺さんは?」

ガツテ

立つてるた響のサンタクロースの

ウカ

ツノオ レアオ テ デョナトユ ヰウインガデウ

3

1

ア

イキマ

シタ。

オポキクナツタリ スルタビ

チニ

ンカデイサ

ナンブ

「林母さ

間びましたロ

お前は太一。そしてこの

の紙包と、館台い掛筒が

置いてあ

併しお爺さんの姿は見えません

シルブカ テインヲ ヰ ノ

ウベニテ

ヒカリヲ

ウシンノオアシノオ ゴタガヒトカンナギ

太一は驚いてあたりを見廻しま

太一は難しさの触りこおどりし

にとられて太一君に努わました

上げ封を切つて置んで見ますとし

らさうした意味で激師用書を見賞

一巻へる前に或は獣質する前 に答を見ることを防ぐためではな

イヨウ

ヒデボウ

1

るのちゃないですかっ

りました。急いでその封筒を拾ひ

から聞めた線にお母さんは呆

子供専門用の解熱薬である。 電製オイン

タイハンストープ

大連市監部通二〇 大適市信濃町

し如の春欒團家一

金一千圓景品付特賣

ブの微價があります。 で選供用を御願ひした皆様からは御賞讃の辭を

煤煙防止宣傳の爲め

療學

テヰタ ヒバ ガチノ 子供の感情は、ナニ感情位言 子供のかぜで 母親の注意 ◇かぜから一大事

及

等を誘姦するから、少でも風 やジフテリヤ、チブス、控痢 油斯して居るミ、スケ肺炎、 かの氣味があれば、適當な手

大連案内所で御旅行の事は

●質地速成科 - ゲる本校郷の

神河口小島校一年 神ブレ 次 智をせなければならぬ。

クチノヤマニ

キフレカハニ

ユキフレ ユキフレ。

ピヤウキ グロ小恩校 一年 高本 アリマシタ ハハハノ スペマ 七歳迄の小見は體質が大人ご ◇小兒は小兒藥

セド五ブ

行つたが胴の大さと腕膊の長さ **ラテ郷土がコロンピア大陸生三** くも短くもなければその人は腦 である▲そして脳や腕や腕が長はたらきがあまりよくないさう で腕や脚の短い者は一般に腦の ▲問題心經障害の専門家として ものであることを明らかに證明 はたらきが普通であるとい 人間の智力と最も関係の

▲数育論叢(十一月號) 論說同人 幸罷事豐富(五十錢東京牛込區 等配事豐富(五十錢東京牛込區 新刊教育書紹介

ることが出來たさうである。

新年兒童讀物

優送先 十二月五日限り

高二等十個、二等二十個 は小學生に限る 五價、三等一圓

見雪に激励用の算術書を持たせて

見童に持たせる

せることは聚してどうでせら、そしかしそれにしても全見電に特た

歌つてゐる響ですが、問題のすぐしかし、答は兄童用書にも卷末に

散つてゐる響ですが、

いでせらかっ

れからもう一つ疑問に思つてある ことは数料書の女字の大さですが

育 座 | |

教師

二人の父兄の談話

の活字の大さには相當學的根據が

めると思ひます、ところが激師用

現在使用されてゐる兒童用数科書

場合に十分有効に役立ちはしないですね、戦ろあの答は自要自習のですね、戦ろあの答は自要自習の

でせう。まさか満別の子供は内地

理由からでもないでせられ。

教科書はその歴年の

児童に強制的に持たせる必要はなせるかも知れませんが學級の全

用書からのみ來る結果と見ること

それはあながち顕動の教師

當高價であるが激師用書ならば安

一つは他の野智豪考書を買へば相

く買へるといふ關係もあるでせら

の無分かを成してゐないとは言へ は出来ないとしても近聴眼の原因

しかし兎に角兒童用数

だ子供には激師用書も十分使ひこがありませうか、勿識の力の進ん

果関係があるやうな気がしますね。観視が多いといふことと何だか因

用算術書を見童に持たせる理由の

さうですね、それから歌師

着は活字もぐつと小さいのを使つ 書は活字もぐつと小さい

でせらかっ

であるといる確實なる理

一見童用教科書が帰低の標準

はよりも魅力が進んでゐると

力のある子供には摩智林料が

いだらうと思びすす

なるのでき

数値で収扱はなくとも輸力のある

子供には家庭に使ける自

師用書の下の方に

共に満洲の角彩の體かな内容の明るい無は小郎生に限る

必ず任所姓名を明記して下さい、紙

「オイン」は、かぜ、ねつ、流

◇オインの偉効

る。樂慣は二十銭より一周迄 是非常備してイザミいふ時に 可愛いお子達のある家庭には 本舗は大阪、東京、丹平商會 行性感冒、はしか、百日ぜき 熱病に驚くべき偉効がある。 マラリヤ熱、肺炎其他一切の 全國の樂店に販賣して居

撃を服ますここは、甚だ危險 全然違ふから、大人用のかぜ とボサルシング 神経衰弱。結核諸途。一般病後衰弱 體力、精力の増加回復等 島松商店日本橋藥局 ●他に於て絕對に廖び得ざる ●相前は醫學博士、邦界有數 章東京市本鄉區場島天 東京市本鄉區場島天

スグおもちひなさい。

保^は肌な 護^つの ショー 肌" には ル吹く風 らす お肌な若く愛らしく すれなおく ないのうどの手触りのはないなっとの手触りのはないないがまた。これ自動側側の花の化粧下に引けばないであるとのであるとのであるとのではないできょう

809 紅いは園湖 に美然自 0 ク 持模と便通 し易く既に痔疾に罹つてゐるも 不及範別あり、全國藥店に販賣

通を計りこれを豫防すべし。故に便秘者はラキサトールを は出血、龜裂を生じ症就を悪化す。 ルを用ひ便

東京市日本権區岩附町大阪市東區道修町東區道修町店

店世代總國中 行 洋 德 通部監市連大

大

持つ

旅行する

取特約店に有りご

ある。 異数束も金融を背に括りつ 上臓の中では―― よつの群に五 平 別いたのだが、その時既に二人の 舟子が足りなくなつてゐた。 たりなくなつてゐた。 此方は黒装束の二人だが、番椒のきいた懸灘のやうな形縁もちの変彩のことだから特てしばしがの変彩のことだから特でしばしがの変彩のことだから特でしばしがの変彩のことだから特でしばしがの変彩のことだから特でしばしが 二つの黑装束が雕り出てい 異 默 「唐五郎よ、又称いで來いよ、質がら笑って、 太

高麗の三郎だらう逃げな

電話六四一〇

眼

科

醫

隐

利用されることだらう

富之の晩酌を

そなか百倍だ

缺ぐ

べからざ

る必

需品なり

朱極めて肥大な

毛糸、

毛織物、

絹物の洗濯

1:



別大興行 ·酒銘

は果然感的であるは果然感的である



八日より

ーセントの完成品にて此の一軒映畵界の誇り――斬人 時代映画界の豆匠 伊藤大輔 映畵を見ずしては 卿等映畵を語る能はずる藝術的にも實に百パ

A、蓋し五劍錄中の白眉ならん、えんやらえの頃・劇中にあるなる人間生活の描寫、本邦映画都に見るプロレタリア、イ開 操、伊藤みはる、若水 絹子、清 局松錦之助、中根龍太郎、市川傳之助、

伊藤氏一流のニヒリ

高田稔、田中絹代主

田中絹代主演社

會諷刺映畵

但し場内整理費と 拾九日配

大好評話日延べ 階下席 の御醴として の御醴として 無料開放

完成された日本映 1 子明漢・一秀田代千・哲井坪・一及野天・操器・子稍 どいけた出は学大 霊映刺諷會社 演主代絹 F田・稔田高 品作督監郎二安津小人才きしま笑機

海 三 節 演主助之龍形月 | | 督監郎太金上井

光を猛射す、新選組の四天王が若き返逆史流血慘雨を呼び、痛烈白蛇の如き血双の燦

月形龍之助+海 井上金太郎監督 月形プロダクション最後の作品 海高木新平·津村博

そと々朗に界畵映秋今でせら漲と々満と値價樂娛と術藝、 名と腕巨の督監名!作巨の二無一唯るすとんけ擧を名の

!!りた爛燦輝光でつ凝と品神に遂に演快の花名優

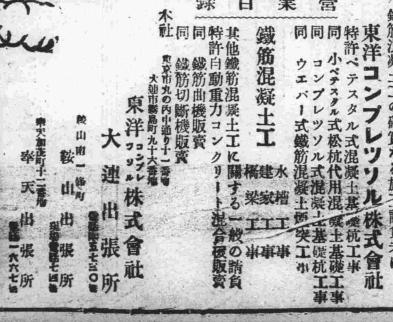
督監氏ジザーボ・クンラフ 氏ルレーアフ・スルーヤチ 作場では高級がお演主嬢ーナイゲ・

に『さしま好』いな來出定否らか頭もで人なんど・頃るれは誘をさし懐い遠にとさるふの知末ろゞそ・く深くや漸も秋 !より誇の等我るげ捧を ―國天七第― 畵名の涙と笑微とたち充 !!よび喜の等我

肺病 大連市西廣場西入る電車通 **『正真** の助膜に **愛** 本 組 小兒科門醫院 0 11







錄

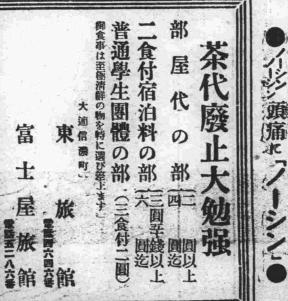
目

業

(筋混凝土工の確實なる施) 小請負者は

士

屋





堂々の君臨ぶり!今秋第一の收穫に候ぞ並ぶものなく素晴らしき此壓倒的名番組

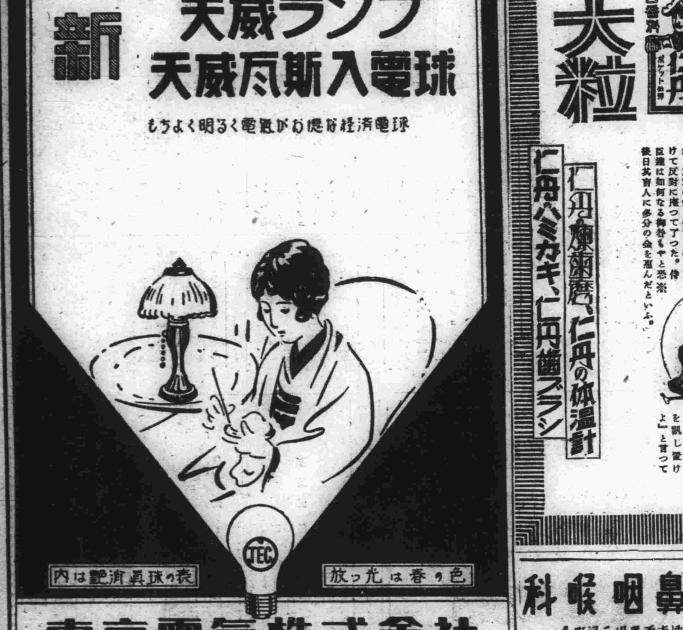
± 劍

(172)

黑

内









であるたが之れを探知した特景ロシア軍は十七日午後二時六歳の飛行機を飛ばして同飛行場附近に飛來しるたが之れを探知した特景ロシア軍は十七日午後二時六歳の飛行機を飛ばして同飛行場及び格諮庫を挑覧して『ハルビン特電十七日發』 単支線道東部線牡丹江際附近に最近支那岬は飛行場及び格諮庫を挑覧して 機関三十数個を投下した 東部線も襲撃さる 英米金融圏より 牡丹江の飛行場に降下

ランド銀行及ニューヨーク準備銀行に跳し、所謂モーラルサポート(精神的援助)を得んとするに【東京特電十七日数】津島財務官の英米に對する交渉は正金麩金融戲とのクレデット契約の外にイン 我が金解禁に對して **們的にも援助** 津島財務官の努力で

つたが、之また完全な誤解が成立した クレデットの設定で 使フロリオ氏に通じ種々打合せを 【ワシントン十六日設電】アンを表ではあるがロンドン創職を一 半備を終るが見ば此の旨をフランスは美大 準備を終る

英國の申出に

省類及び山西の態度判別は 大型は 大型は ででは、 ででは、

長春の新線

完成は明春

其他の鐡道は中止

三代議士から 一次大学の教育をのない。 一次大学のない、 一文大学のない、 一文大学のない、

佛國は同意

ロンドン軍縮會議

「 様子と吉長線のみは軍隊職会の關 等である 響である

九百名の

準備を終る

結局英國のみが際立つて

東鐵箔城子降より吉長線長春降間

苦力で急ぐ

で顧相は緊続後英、米、佛より分割情替る筈である。
「世職相は緊続後英、米、佛より分割情替の筈である。」で、一直は表面の信用を著るしく高め英貨債情替に當つても英米財産の援助を似き得ること確実となつた。
「東京十七日愛常」津島財務官は正金銀行の所謂クレヂツト設定交渉に當り同時に昭和六年一月一日、東京十七日愛常』津島財務官は正金銀行の所謂クレヂツト設定交渉に當り同時に昭和六年一月一日 我國の信用高まる 解禁後は分割借替へ

解禁の影響による 財界の打撃なり 金利昻騰の憂なく株式は好轉

井上藏相車中談

中来議別を中心とした米國には 要天總領事ストレート氏との奇根 要天總領事ストレート氏との奇根 本子總領事ストレート氏との奇根 を表演がある。ヘリマンの議録

ける たに違いない。それから大正六年 はは 那の滿洲既行誌立契約の如き實現 提出 報源同駅に駆いて中止せしめた我 が外務省は確に、賞時脈を扱かし たに違いない。それから大正六年

路支密約暴露に 支那委員が凹む 太平洋會議と松岡氏の論陣で

悪砂倉職に於て米國が 地に受ける特殊地位を否

に足が理由を述べ、支那をして一に足が理由を述べ、日本の補別に於

図の御機線とりにのみ浮身をやつ で和を試とする太平洋倉骸に於い で和を試とする太平洋倉骸に於い で、米

を抑へんとする米國人の頭には 日本は太平洋に於ける米國の優 越的地位を脅かすに至らんこと を恐れ、日本の羽震成るに先た ち之に一撃を加ふるの必要あり と考へたからである」 にあることは否み酸いのである。 「遼東半島の地位」に関して彼の國際整者として有名なるローレンス博士は早くも一九〇二年麒麟ンス博士は早くも一九〇二年麒麟とといる二國の軍ひ」を翻るが如き公平。

本 数字院、 整常院、 交は参民上の 華直に世界人の前に抵供し得た今 であつたのである。 若し米園が今 であつたのである。 若し米園が今 であつたのである。 若し米園が今 であつたのである。 若し米園が今 であつたのである。 おし来園が今 であつたのである。 若し米園が今 であつたのである。 おしまり は から から であったのである。 おいま は から から であったのである。 おいま は から から と は から から と は から から と は から から と は な と は から と は いら と は から と は から と は 個とによって得たもので

浦州外交史を飾るに足るものと言葉に一新紀元を飾したものとして

では、 のに要るのが大の男穴 いのだから正に騒物 その なったのは四千年を継た老 なったのは四千年を継た老

ボテルに投宿 一十時三十分 青列 が政治極 青時 論社 (連向右 わるアメ

本品は燐及カルシウムの有機性化合物に







陛 習終 連日の御精勵に御疲勞もなく より 野外統監部に行幸 御講評

成嚴令

監部に行幸あらせられた。 太田町西方紋半里の宮下 太田町西方紋半里の宮下 いて御講評を購り、御舞棚覧しくせられ、午後二時四十分が庭に於って後二時四十分が庭に於って後講評所太田小學校に臨幸あら 全線に亘り 壯烈な激戦

る十四日の中央政治の議に於て職
北方面に孫科、吳德城、西北方面
北方面に孫科、吳德城、西北方面
北方面

ものタクシーや馬車入力車の影も 見ない、猫一四通らない、船かな 町で時々避難が誰何する、戦時或 本て居る、支那郷は覇正月まで實 上である。 文部のは一回通らない、船がな がである。 文部のは一回通らない、船がな である。 文部のは一回通らない、船がな である。 文部のは一回通らない、船がな である。 である。

下のハルピンは十二時以後はさし

勝敗決せずして終る

最終日の大演習

國境防備

厳重に

「店林葵」 古林省常局は最近へル で各主要都市に潜入した形態が で各主要都市に潜入した形態が に会術映験の目は支那大官電談、官会術映験の目は支那大官電談、官会術映験の目は支那大官電談に送した由で引速省 育席として國務長官ステムソン、 つットレー海軍少將は海軍節眼、 ラットレー海軍少將は海軍節眼、 ファットレー海軍少将は海軍節眼、 ファットレー海軍少将は海軍節眼、 ファットレー海軍少将は海軍節眼、

既に任命を見た。既に任命を見た。

ノ大統領

景氣立直し策

全國實業家代表を集め

經濟會議を開く

支那時日

局

各

對支態度

協定 未済 『ロンドン十六日 設置 「レス大使談 ドーズ大使は本日新駅 脳管吸 発音に出 が大使は本日新駅 脳管吸 発音に出 に 本来間に 脈 変態の 順数の 細 の に と 渡ら

し英米間の脚逐艦問題計談の成功 を論じ左の如く述べた 英米間には未だ總順数二百四十 英米間には未だ總順数二百四十 で居る、今後は各關係海軍國間 に明年一月の正式會議に於いて に明年一月の正式會議に於いて に明年一月の正式會議に於いて を論じたの如く述べた

習最終日たる十七日は午前七時第一然な激戦が行はれた、此歌師に登

奉天省城 大統領の選挙に際する場所を観念
大統領の選挙に際する場所を観念
大を封鎖しメキシコとの愛選チイアリア
大統領の選挙に際する場所を観念 大統領の選挙に際する。 0 せるためである

要所を嚴戒 共産黨や赤露密偵 潜入するを虞れて

聲明書發表

英祖界遺附等の好材料もあり野英 くも支那側に反映し残に最近銀江 は

は事實である

兩相告發の

英國のみ現政府支持

七日發電』東京女家殿幹事西田駅 北氏は十月中間野から黄疸に罹り 赤十字病院で漁撈中の鷹胃瓶を併 酸し十六日午前四時四十分拡芸した享年七十歳 ゴム

ルダール、モハメット、アジスカー して常市に来任する等である。 関中アフガニスタン散部第髪大使 スタルク氏も任地カブールに最返 スタン新島帝ナデール陛下の弟 **駐露大使決定** レールは六十四ポンドで最大勾 東京線へ自劇線を以に連絡せし 東京線へ自劇線を以に連絡せし 解禁を申請 れ以遼の工事が相當困証 り三、二キロを敷設して り三、二キロを敷設して り三、二キロを敷設して

同三時四十分太田縣御殿車同四時の十五分水戸縣御藩にて大木際に選

國境封鎖

◎最奇の薬店及雖貨店にあり

「頭痛に

B 製造

家院子門等我

で使は

间

きのふ市内所見

リックマース號は去る十三日泰皇僧地ホルスタイン商會扱ドイツ船

○ タに関してきょう 1 イン員会扱ドイツ船 は一種の同際的見地より事を重大水上響においては外國船の武器 製造、寺田饗長は十六日闕東顧に水上響においては外國船の武器 製造、寺田饗長は十六日闕東顧に

大上岩より駒東鷹に指示を仰いたもであらうと云はれてもる、他方にのをあらうと云はれてもる。他方にのをあらうと云はれてもる。他方にのをあらうと云はれてもる。他方にのをあらうと云はれてもる。他方にしても勝甲を取ると、一直をできるべく。

同四時四十分脱戦したが総架大の 三出目)は十七日午後二時より戦 三出目)は十七日午後二時より戦 大連艦球艦戦リーグ戦量終日(第 大連艦球艦戦リーグ戦量終日(第

見るなど神目されてあるが、 大版 するに同船代安全質包並びに小統。 が有人十噸挺数にすれば数萬挺の があるが、 大版

でも陸揚げを終可するや弦やを水が場帯に関して聚して大連に一時

なる三十 日清連 來る三十日清連

以来である。 は寺田水上署長の闕東甌訪問を は寺田水上署長の闕東甌訪問を **実現を呈** しこれが

著後策に つき指示を仰いだものふごとく、一説によると、

先大連に場帯して芝罘に廻送する。

馮庸大學

籠球部來征

愛川村に分教場

設置の叫び

教育上是非必要さ

多量の武器を積み

獨逸汽船の1

水上署で關東廳に指示を仰ぐ

大連荷揚げは困難

籠球聯盟

る。世の中が混沌となる。オデンヤのおかみさんが花公の離になったり、実津公の面になったり朦朧なったり、

入つてくる、

解ひが廻つてく

後の片目がペテステと閉ちらも ・ でな気になるぜ高生」

「小母さん今晩は」

「ネーあなた御配たべませう」 彼と彼の友達はこの無智で古い羽

「立とうぜ、小母さんさよ

で、電車のスパークが夜空に駅かた、電車のスパークが夜空に駅かた、電車のスパークが夜空に駅かた、電車のスパークが夜空に駅かた。マック映画を表表のである。

尖端をゆく。 愛いゝ意地張りが厳されてゐるの

に運ばされる かくて彼と彼の仲間の足は更に次

を定め、安息の日を興へよ――と、 を定め、安息の日を興へよ――と、 変時間を默認されるならば我等に が、安息の日を興へ別安の意味に を定め、安息の日を興へよ――と、

問題のリ

ス號

球部選手一行は監べ來る三十日夜 大連書の列車にて來連、溝線クラ ブ及び南瀬工恵チームと疎明高女 コートに於て戦ふ事と決定したが 日時は近日中に決定の筈である同 チームは新興の弧チームで定めし

ないが、彼等も収入を目的にはないが、彼等も収入を目的にはないが、彼等も収入を目的に はないが、な

於て上眺される

 関線を出してやったところ、明後
 大連市中を総打直しの出文限つて大連市中を総打直しの出文限つて
 がく者の中に怪しい者あり、比較
 はの者なりと自職するヘッピを着
 はの者なりと自職するヘッピを着
 はの者なりと自職するヘッピを着
 はの者なりと自職するヘッピを着 口持つて來ると持つて行つたきり

東京風菓子謹製

者に出さぬと現んだ 不良ツ兒逃げ出す 事

大演響等町一三七宵とホームの預り子鴻野軍人口ごは性來不良見なり子鴻野軍人口ごは性來不良見なりでホームでも監視中であつたが十六日午前十時ごろ無趣家出したまと変を覧ましたのでホームから

獨逸高級ピアノ

AUGUST-FORSTER

PIANO

全滿總代理店

000

ヘルピン

チ

ユ

y

2

商

ラデオ

か みい洋 美海州学校 一本郷御茶水東 海 教授会小六六〇一全國最古最大鐵筋校会小六六〇一

フオルスタ

日質鍛 えた腕を

けふ剣道の昇段試験

妾たちにも

公休日を與へよ」

ヱプロンの紅い叫び

恐いおぢさん何とか考慮か

時流に既く尖貌をジャズと脂粉の 裏に晒れば繁変主の政策も手傷つ 大きな悩みがある。響寒、繁変主 が縁しくない、耐して徹夜疲勢して地で事の多い数女等――一校の中間に介在しサービス第 た彼女等はまた來る夜も深る夜もであって表もき十二時過の繁葉は 生上港产養産に増へざるものとさ まなってあるが、 しかも彼女等は年 生上港产養産に増へざるものとさ まなってあるが、 しかも彼女等は年 生上港产養産に増へざるものとさ まなってあるが、 しかも彼女等は年 生上港产養産に増へざるものとさ まなってあるが、 としまり散発素と を 大り型に移り、午後一時より備の より型に移り、午後一時より備の より型に移り、午後一時より備の を が験に移つたが同二時すぎば會裡 で が動に移ったが同二時すぎば會裡

五二六八・六二

一六九番

称方成へ常離する計画であつた事 動島の自由により右モルヒネは長 をは母離さ取職中であつたが、 では母離さ取職中であったが、 のも内により右モルヒネは長 語 香を散ある見込みで大連をでは別な のと昭和二年以来職員的に大量のと昭和二年以来職員的に大量のと昭和二年以来職員的に大量の でまだ連盟

長春から護送し來る

大連署連累者搜査に大童

白熊貂 盛吳服

間藏岡官世尙賢賢賢賢賢

各肩

新

聞

は電話四七六七番への水原





斯界の趨勢は5KF KJ

> 新設湘南電鐵會社のトラクション・モーター及ア ボツクスも亦すべて SKF ベアリングを 裝置することに決定しました。

一第用信館本議南アックスパ〇一六 話九六四六 目丁三梅機型

薬服一の栽培

き機運に接り質施も遠き解水であれた。カリエー収締りの許に喘いであるわれわれた。カリエー収締規則の競合近になりであるわれわりならぬとキッ 希望である、右に関し原田大連署と考証して手心を加へて欲しいとの数態と

を さき 関係 お母 と 付け を かられ の は 日本 の は は 日本 の は 位の御希望 の後を追って来連携をしたところの後を追って来連携をしたところの後を追って来連携をしたところれた事別は、十六日夜まで洗りした事別は、十六日夜まで洗りした事別は、その後の行方が判ちないとてマキは十七日泣くく、大連署へ夫の捜査かたを願って来、商安大郎は高級器く自殺の政策をある。 大好評

第二二三三七 會の盛況

酒 着荷新 地名 産 や局防名電 珍 ルき す 物

も好い位である。

用せられてるるが、健康整行の年 機助會員たる職員系統等の太保百 分の一乃至百五十分の一の統要と 分の一乃至百五十分の一の統要と を主とする通常会員の會数で の主義工作品の一の統要と 細九百四十二國を最高 用せられてゐる。同音の極 が、態 が、態 が、態 十五部の継費に充 動の整要は年版人 動の整要は年版人

2 鮮人は朝鮮 側にそれ 学説者符をなしたが、 学説者符をなしたが、

-土は十四日夜何れ ・一巻加した安東守

に我りれ原連島際長から 職権の實地見感のため十二 に我りれ原連見感のため十二 長春見學團歸哈

哈一

結氷川來る

★会に出場する安東中職本会に出場する安東中職

| 「一日本でよくしませら(五男) | 校友館の如きものが主味となり事 | 小づれもそれ相関の観賞を襲するという。 | 校友館の如きものが主味となり事 | いづれもそれ相関の観賞を要する。 | では言を使たないが、 「扱その概費を要する

個人カフトの散歩は 滯納者が多いために

降口を機根する事(六か)

人品はすがたから

い海へ高二)

工大校友會が

經費に大困り

じやませの事へ六女

をしつかりやりませ

大の霊場會に於ても大の霊場會に於ても 移り4後三時前會した 移り4後三時前會した

大阪市東淀川區城次町六三八派信を奉びに現金に投るの機能によりは同間の原理域本級機によりは同間の原理域本級機によりに同様へて大阪を送るを奉びに現金に接って大阪を送るを奉びに現金に接って大阪を送るを表して、 市內西六條組館整數小女 向ふ

活動狂の青年から

本大日孫に今まで活動狂であつた ハルと黒河に向ふ大車の通行に不 を表して観いたものや、夢用品を節 は多別に関いたものや、夢用品を節 は多別に関いたものや、夢用品を節 ではないが、緑に悪くたれば本月 中に かではありますが家の御手傳を がたるできますが家の御手傳を がたいる金に描述されて、単変四部線、ハイラル河は六寸五 の関の関係の多い事を知り非常に がたいが、緑に悪くたれば本月 中に かではありますが家の御手傳を は多別には結氷する ではないが、緑に悪くたれば本月 ではないが、緑に悪くたれば本月

來に

左門職隊に既て協議の結果全部を一は治論を関き各等級より提出せる 灰の申合せ 鞍山小學校自治會が

を粗木にせぬ事(尋四 は必ず質ひに行く事 れたら修繕して使ふ 銭を懸かにするも 東教授を排職--見重智能測定に就山小服校では十六日朝日奉天教 協會起っ のさばると

行する事に

は、近時階を概合文部が其の態立の概念をいふので概合といふので概合に繋が高端して来つるる高端をめぐらしまが高端して来つるる高端をめぐらしま無数者中存上の重大開脈として店を繋ぎる状態の総果、をでは、変して店が、数川小夏商店々主機能であるる機能である。 著に訴へ且つ其他の機関に提議して監験を監機せんとして居る 近の軸支機員の二十年を申員を被り奉

西の二つのない時は乗物に乗

14日海事 電子の確事 をか十八日率天件復 等事校生徒二十五名 等のため水十二月十

緊縮委員會の

略上等の不穏書鑑を聴に發賣して本人แ対談:「野」「日 太蔣 洲侵 逃亡藝妓捕ふ 不穩書籍發賣 き協議した総集、同衆は左記徐承

こと鈴木 、華語獎勵に関し滿線 簡和兩確立に関する興論喚起 治外法網撤廢反署興設

献金の申出で であると 三円年 勝川出出店 瀬日率大に於て開催されること」 南日率大に於て開催されること」 本り、當地より花田、長尾南秀員 出席するに決したが、概案は別に 提出しない模様である

百圓を献金 原

戦務勢へ差出したりと 総額のよ金一下囲を関係機遇所金 に献金する事となり去る十五日常 に献金する事となり去る十五日常 三業組合から

は理解して下さるでせる。と アレットを収借して、厳の上にお黒田がポケットから一覧のリー 長は一蹴してしまつたのです!さ 静かに取上げて贈みは

祭財入財館せられま が、入場都網者は が、入場都網者は が、入場都網者は が、入場都網 教化總動員の

のべき人様校兄童に難して国際観しに基き先づまの時代を背負って立った基を発がまの時代を背負って立った。 訓示と講演

金融組合の

| 第四による人

經營難に陥りて 繁晴君は金笠風をそれん、安東署大番金として金十五週六十五銭を亦芸金として金十五週六十五銭を亦芸金として金十五週六十五銭を亦芸金として金十五月十五銭を 大組合を利用する傾向にあるが、銀行してある狀態であるが、銀行一銭といふので利に飯き人々ので利に飯き人々 中には少なくも五千圓位に差する 見込にて催出し開始以来の分を通 見込なりと、耐して一方預金高は 見込なりと、耐して一方預金高は に十三口に金三千五百圓を預へ してるる狀態であるが、緩付の常 してるる状態であるが、緩付の常 してもるが、緩付の常 けか報者も数名ある由にて、 大つて二千五百両を貸出し織 を増金融組合作今の財産は本

腹を仰せつけられた 要産主義思想の商生を出したと

エーを出願

の相談會組合

又も拳銃强盗

華商を襲ふ

店主は瀕死の重傷

き捜査中、市内市場館散附

古林松木同葉地合相影館は 一時で、総銀事館は、 海歌歌いて財際でも、 一時で、総銀事館は、 一時で、総銀事館は、 一時で、総銀事館は、 一時で、総銀事館は、 一時で、総銀事館は、 一時で、総銀事館は、 一時で、総銀事館は、 一時で、 一時で 一時で、 一時で 一時 るであらる しき献金 ふことを忘れやしなかつたらうね一腰を埋めたがら、卓上の煙草風か「フム、で、君は僕が不在だとい」と、英職・腹腦輪子にどかりと

移応し影金の事実を教はんとする赤に をで、民動は直ちに文で、青林婦人館は十四 日居留民会に数し金二十五円を図 日居留民会に数し金二十五円を図 日度ので、一度のではし で、民動は直ちに之をで領す館に で、民動は直ちに之をで領す館に で、民動は直ちに之をで領す館に で、民動は直ちにことでは の手腕を図ったと

することであります。最も簡単なる健康法は何か 大策は 健康の確保によって十二分の能率を増進

図を駆けて緊縮節約の今日 最も有意義なる緊縮

能率の増進から!

と申しますと 疲労を蓄積しないこと

の機等はその日の中に一掃することで、 が布」の必要が起っていります

用は血液の循環旺盛によって

機等の結果生す 「始布」の作 姓に放て 即ち其日

よつて美事に皮勢を一指して元気を同復いたしま 臓の運動を被活にするので カブかー夜の貼用に る體内の青素を、速に酸外に排出して、精内散機

即ち其日の疲労を其日の中に一緒でる

にて開催さ 海を避って部脱減由するのが安全 過を避って部脱減由するのが安全 過を避って部脱減しては十数系の 間島方面への流行者に扱い通 敦化方面物騷

て前はうちやないか…… 職草をや ら金口を搬み上げた。

に有ます 企園到る

適切な要者であります どうぞ お忘れなく御貼用 お就寝前に

緊心

先っ健康の確保を は

特重の南行増川で陰時南行 地、宮崎の諸領社員が長春に出張 た、開君はボグラの事務所に在動 た、開君はボグラの事務所に在動 た、開君はボグラの事務所に在動

江

雜組

へルピン座は久し振りで音域画 の三十銭で金景にては十八銭一流 の三十銭で金景にては十八銭一流 のモデルンで四十銭見常哈爾賓座 では其の三倍見當で日本人は何で は高い點に平名である

ないは、」 ないは、一般のでの影響が終このでは、は、は、」 ないは、一般のなの影響が終このでは、は、」

東者共が押掛けて来たのですが 「……社長!小綵螺版の工場の代 最の外には、秘書の珍味が釣出 しきりに鑑賞 デンが明いて、英継が元編た英雄 しきりに鑑賞してゐた。

でで飛び込んで来た。 一同はペテから一致にあって機 脚した。脚がは、しかしや頻味に 脚がはな気が動りつめた。 で飛び込んで来た。

がらも、おいむ長との指盤に発表すのため、できないのとのである地響があってるる地響があった。 をうしろに強し、悪やかな者真ののとに続いたってるる地響があってるる地響があった。 などもないである地響があった。一人代 がらも、おいむ長との指盤に発表にした手 からないがあってるる地響があったがあった。 などが、まいむ長との指数に発表にした手 からないが、かいさい。 ないが、ここのでは、ここのでは、 ないが、ここのでは、ここのには、 ないが、ここのには、 ないが、ここのには、 ないが、 ないが (161)

と、黒田が本幅の離に順直な歌ですから一級の書頭に乳交した。 黒田に乳交したの 黒田に乳交したの 黒田に乳交したの 黒田に乳交したの 黒田に乳交したの の能に質値な視

輸工工工 胸の夢の病なみ 肩腰のコリ 神 サウマチス 第2名 肉での の 高リ

印次第

労農財英大使

問龍光氏離奉

る位である

を發表 井上藏相語る

で支那の利益のために根本 命した、氏は曾て共産業人民委員 に向った 検護後最初の大使として勢農政府 であった南京 大は という であった南京 はソコリニコア氏を駐英大使に低 長周龍光氏は

不月末から創業

輸送は明年三月開始

とする企園は選み帯とたり、ソウン・シーウェートの開係する支那の肉缸を

既に

東線の権利を支

順の重油粗蠟

所開所表を消まして醤連の豫定だり、本月下観察油・低野藩線騒託は十七日二十一時三・東

督から意見を聞く積り に重大 八問題は 幅であるが本腰になつて製出す に工場全部の酸工を見ることの して完成し本月末版々處女油の して完成し本月末版々處女油の であるが本腰になって製出す

と語った、間公使は今夜九時五分 安東の佐分利公使 田蠟精車七輛は沙河工場等で既 を果ふ、製出された重油及び粗 を果ふ、製出された重油及び粗 を開る。 第一個の輸送は三月上旬頃であ 多一個の輸送は三月上旬頃であ の輸送は三月上旬頃であ

佐分利公使語る

も場合は粗蠟甲に加酸 を場合は粗蠟甲に加酸 を場合は粗蠟甲に加酸 以て外部や完 では、最近全線の測量を終了して吉 ・ 一直同線路豫定線を測量中であった ・ 一直の線路豫定線を測量中であった ・ 一直の線路豫定線を測量中であった ・ 一直の線路像では、一位のであった。 ・ 一直のであった。 ・ 一面のであった。 ・ 一面のである。 ・ 一面ので。 は至職であると な至職であると は全職であると は全職であると は全職であると は全職であると は全職であると ないのであると は全職であると

神田内務局長

生物でありる時間では、100mmでありる時間では、100mmでありる時間では、100mmであり、100mmでは、100m

問題の解決

、端緒を得る

双方の意見近づ

に様よ飛は油器しょ

は困難

吉同鐵道敷設

は六ケしいと悲観されてゐる今日展令正 に有してゐた職利を恢復すること に有してゐた職利を恢復すること

袋製級高



長脚観光氏は昨本競北京郷田県京であつた南京政府外交部アジア扇であった南京政府外交部アジア扇

短期々限附の金解禁を

明年の一月二十日に斷行 來る廿一 一日大藏省令て公布

短期期限附金解禁斷行を公布する事に決定した、實施期は明年一月廿日。 【東京十七日發電】 政府は津島財務官より借入れ契約正式調印入電を待ち愈々廿二日午後施期は明年 一月二十日である 大藏省新令公布に決定 右省令の實大正六年の大藏省令廢止する 大藏省新令公布に決定 右省令の實 大正六年の大藏省令廢止する 大藏省新令公布に決定、右省令の實(東京特電十七日發至急報) 廿二日午後短期期限附金解禁を斷行し

現在和二億五千萬圓に達し其の一地では政府所有に移されて居る、同いに此の在外正賞全部を日本銀行のに此の在外正賞全部を日本銀行のに此の在外正賞全部を日本銀行の

在滿鮮

非常

正金と英米金融團との 信用設定根本諒解成る

職省にて競表し、ニューヨークルの大力を燃料を燃料を開発を受け、ニューヨークルの大力を光づけるに対するでは、これーコークルの大力を表し、ニューヨークルの短期間の対象を表している。

開手管を動物

朝登表の段取りであるが、右短期ンドンでは時差の関係から翌日早級省にて競表し、ニューヨークロ

配いては、 東中で京城を設った。 東中で京城を設った。 東中で京城を設った。 東中で京城を設った。 東中で京城を設った。 東中で京城を設った。 東市で京城を設った。 東市で、 東市で 東市で、 東市で、 東市で、 東市で、 東市で、 東市で、 東市で、 東市で 東市で、 東市で、 東市で、 東市で、 東市で、 東市で、 東市で、

に今日までの經過並に緊禁に闘する政府の所信其他の聡明書を褒衷すること」なつてゐるが、その時期は多分茲四五日內の舒正式調印終リ次第之を英米及日本に於て同時に發表し、又短期々限附金解禁を斷行しそれと共然に我國多年の重大問題たる金職禁問題もその魅內及雖外潤備と共に聯完成した轉である、故に政府は右のクレデットの電によれば愈々根本的諒解成りて成立の鍵に達し、後は唯正式調印に至るまでの事務的手續を健すのみとなつたのでとの間に於ける懲保附覺態的ノレギット(信用設定)の契約は、十六日夜深更同財務官より大議省に達せる來との間に於ける懲保附覺態的ノレギット(信用設定)の契約は、十六日夜深更同財務官より大議省に達せる來との間に於ける懲保附覺態的ノレギット(信用設定)の契約は、十六日夜深更同財務官より大議省に達せる來との間に於ける懲保附覺態的ノレギット(信用設定)の契約は、十六日夜深更同財務。

日銀に於ける重要會議 津島財務官の來電を基礎として

の借入れ金は一億国と確定し、ついても日銀正金融者常品間に煮いらの日銀に於ける重要含識は、 を関係したものであるが、 からの日銀に於ける重要含識は、 が借入れ金となるかえにグレデッ の借入れ金は一億国と確定し、ついても日銀正金融者常品間に煮いたの情がある。 をなるかまだ確定しないが、多 正銀行と共に監督市場の観で、 となるかまだ確定しないが、多 正金銀行と共に監督市場の観で、 をなつて居るので、之れ等の風に が、の情では一位国と確定し、ついても日銀正金融者常品間に煮いつても種を観響した。 の情では一位国と確定し、ついても日銀正金融者常品間に煮いっても種を観響した。 で、となっまだ確定しないが、多 正金銀行と共に監督市場の観で、 が、その圏に となって居るので、之れ等の風に が、場所に陥った。しかる に現内閣成立後監督相場急騰を排 に現内閣成立後監督相場急騰を排 に現内閣成立後監督相場急騰を排 に現内閣成立後監督相場急騰を排 に現内閣成立後監督相場急騰を排 に現内閣成立後監督相場急騰を排 に現内閣成立後監督相場急騰を排 に現内閣のが、方には二千百萬圓と で、となって居るので、之れ等の甌に に現内閣成立後監督相場急騰を排 に現内閣成立後監督相場急騰を排 に現内閣成立後監督相場急騰を排 に現内閣成立後監督相場急騰を排

関は二節

影響はあるまい 三并物產支店長石田禮助氏談

職交渉案件の再協議修正等で決定した

*として傳へられて來るが、會 しく開始され一勝一敗の報が類 のである、然るに

容は廿二日競表の筈であるが其の素米状態と交渉ずの借入れ契約内、東京十七日競表の筈であるが其の

借了

契約の内容

やは左の如くである

トラス等の球獣との間に総部すりカラス等の球獣との間に総部すり、 期限 六ヶ月

官が交渉せる借入金製

金解禁を奏上

擔保 政府、日銀、正金

濱口首相より

上、金解禁理備に関する。本意に何候し、聖上陸下に無路と本意に何候し、聖上陸下に無路と

の所有する外貨票債 一、手製料 一分 施右借入製設は正金自身の負機に を受け實際借入額だけの利子を 中央銀行と日本銀行との間には別 中央銀行と日本銀行との間には別 に實際上の貨機關係は生じない に野際上の貨機關係は生じない に対して英米の である。而して英米の である。而して英米の である。而して英米の である。而して英米の に関係は生じない

仕外正貨を

全部日銀

大藏省令公布ご共に、

契約内容を發表

が大戸驛に潜したが、同三。大の曜日首相は十六日午後二時九

勞農の

見込 心がない 北對南京戰爭を 企圖は 奉天側では樂觀

道日曜開話

支那人禮讃

ひかけて子供を手揺く。その瓢躍 私が、殆ど一瞬の躊躇もなくズボースを添きつけたのは彼れの電薬だつ に鍋す五銭を彼れの手に落し込む たので、思はず腫を返して、 と、何と、彼れもが一瞬の躊躇もなくズボースまだいくらに負けろともこつち なく、店の鋏を一挺手早く紙に包では云はぬではないかいいくらに んで至極無難作に少女に渡した。 と云ふと、安那人は父よりは娘 暖、珠に最後の「無難作」さ、こ 京と云ふと、安那人は父よりは娘 暖、珠に最後の「無難作」さ、こ 京 と云ふと、安那人は父よりは娘 暖、珠に最後の「無難作」さ、こ 京 と云ふと、安那人は父よりは娘 暖、珠に最後の「無難作」さ、こ 京 安いんですものね」

えらいのれ、震速町の夜店、支那人きな壁で呼ぶんですもの。支那人はないのに「ほ、よろし」ッて大 京に比べてお野菜でも何でも支那で 人のお陰でずつと安いんですから 「それや頭白い支那人よ、顔も云

吐りに出掛けるん 天氣豫御

「不良少年が悪い處に行くのを叱て、母の方をテラと見て 凸坊「お父さん、老人組のカフ 父さんの名答 大連市大山通三雄隣リ 醫学博士森本辨之助 電話五三七〇 3 院





. 紀乳 幡 程中區車電町渡信市這六 五八四話電

窓の

安 备〇〇五八站電



火蓋を切る

新興の連鎖商店街ご

氣を享樂する爲めに知らずくと展示の雰囲

を向ける。こんた雰圍氣が日本人

係る重大問題であると昨今寄ると の影響を與へるかは一寸興味あるト連鎖前店に奪はれるかは死活に の結果。今の渡速町筋にどれだけ

ト連鎖商店に奪はれるかは死活にある、混連町の顧客が幾パーセン

商店街の行手は正に受難のそれで

滿鐵消費組合の對陣

脅威忍びよるデパート三越

郷鳴を挙げさせて來たよけに一ケ 許さず、十數年この方市中商人に

純利益四十数萬圓といふ豪勢

の怪物がデパート式に改められる不知匹子整葉間としる需要さ

響は甚大と

電園下のモダーン怪物

無い物は

葬儀屋と寺院だけ也遊廓と質屋と醫者と

東京三越の五分一、松屋の二分の一といる素晴らしい寮上高を示してるる鴻鐡社員消費組合の存在はてある鴻鐡社長消費組合の存在は、対した武組合本部は来月末に開築された大陸変のデバート式組合本部は来月末に開築された大陸変のデバート式組合本部は来月末に開築された大陸変のデバート式組合本部は東京、戦魚の

質をと、この一 てとの一角は完全に邦商を以つてしといふは所謂供給過剰の現實暴露しやうといふ趣向である、斯くし、が増加せぬのに資手のみが増える ドストアの特色とを収入れたもトメントストアの特色とアーケ …そうして大連の黄金を吸收と、暫者と、葬儀屋と寺院だと、暫者と、葬儀屋と寺院だ 興味を湧かす

支那人の顧客を吸收すべき施設だ、ところが人口の大学を占む 極めて少ない大

月 てし、祝迪

| 類様に乗出さんとし しが 優さにの店

間の商店街

マ…混戦時代 浪速商店街に

皆

樣

0

お

履

11

■に受けた大連の紙座──渡速町古い傷流にも抜け切らず猟敵を四 覺醒 各國商人の混戰時代近づく 明治屋、松坂屋の進出 四り、更にドイツ、像図の商人も概以前を対象のよるるといふからと、運動を試みつよるるといふからと、 警鐘

た寒さ れからグット氣温は低下する 冬籠り のお支度は? の訪

ソース一本付 味の素一個又は

信用ある

內科專門 櫻井內科醫院

電話七〇〇〇番

大連市愛宕町(天金前)

地銘酒

鶴 一升 一圓三十錢

多少に拘はらず御用命願上候(配達は飛行式)

活な者をたて、確子窓を叩い も三度許り今年は暖かく。七瀬所の話によると雪は速東地震 氣温も時たま例外はあつて **漁電も時たま例外はあつてもこれからはぐつと低下するとの話です。皆さん一多」のお支度は出來まに口分位で今年は「寒さの訪れ」が遅れてゐたわけですが、これからは異じた寒くなるのださらです** 中二日より十六日までの平均温度は例年顕氏五度二、三分ですが今年は7、中島のみでなく奥地方配も多少降つた模様で、昨年の今頃と較べると氣識いて満ぎました。そして十七日の夜明け前から雲に替りましたが、大連観け、大連附近では十六日の夜十一時頃から雷鳴の中に玉霰がひとしきり快

满药

り、京極通り等と……各町それ部は二階壁で観撃通り、心震衝通

容しやうといふ器、つまりデバー おしゃうといふ器、つまりデバー と色彩を持

>…三越跣足

のデパート

何んといつでも七

+その名稱は單なる関本でよし、 行くのか、相變らずの繁昌、三越

暖簾と信用で寒歩の壌地を進んで足を駆じて三越支店を見る、茲は

にもつ頭味は他の商店街の追随を萬六千餘の満線社員、家族を顧客

らしい、だが大資本家の三越 實際職で商品を讀る時代は過ぎた

す。何卒舊に倍し該御引立の厚からんとを伏してお願ひ致しますた。御料理萬端總ての調度勉強と親しみでお賞めを戴ふと存じまやかながら純京都式刺宗店を下記の所に開業させていただきましく御機申上げます。この度御當地各位の御ङ援御愛願にすがり小人御機中上げます。この度御當地各位の御ङ援御愛願にすがり小人の一方ならの御品負御懇情を賜り厚湯続子對翠劇在動中は皆繆方の一方ならの御品負御懇情を賜り厚湯続子對翠劇在動中は皆繆方の一方ならの御品負御懇情を賜り厚湯続子對翠劇在動中は皆繆方の一方ならの御品負御懇情を賜り厚湯

貴麻實とスイ

福

豐

東

拶

·唯連大

獺、狐各種新着

ワ 丰

借力セ四川話電

毛皮特價賣出

烹

不下かすみ町

西村 きぬ

1

にスイ店

ドロン酌婦捕はる

、味噌樽

の間に假契約成つたと云はれてを

ピストル密輸の疑ひて けふ水上署がはるびん丸捜査

前、水上繋では司法係郷出動のう で、十六日入港のはるびん丸程では司法係郷出動のう につき物すごい搬査を行った、右 につき物すごい搬査を行った、右 につきがするびん丸が十三日神戸出版 張入帝幹航貨物に録しては注題の は 電地水上響においては拳銃密輸用 鳴

型背廣

至四十五圓

株が際版されてゐる事を密偵より を發見神戸脱陽がその中六個に拳 がまでには学統の要はまだ見えなかった、尚可能は大浦揚貨物で一 かった、尚可能は大浦揚貨物で一

高眞 《上》左―夜の浪速町(同)右―上急ぐ遼東ホテル《中》落成した満鐵池 急ぐ遼東ホテル《中》落成した満鐵池

一合

散らす商店街

逸新品型

旣

成

服

店

內

大陳

(全五十五圓

康となる

| 至五十五圓

至五十五圓

至三十八圓

商業戦に火花を

"在上於在日报三日

旣

成洋

鄭米冬服地續々入荷 御撰擇御注文は正に今!!

服 註 文

明治三十八年開業以來弊店註文部の優秀なる裁縫と

を博して居りますが猶一層御愛顧に酬ゆべ 最新のスタイルは服装界の權威として定評 命の程願上げます く最善の努力をして居ます何卒倍舊の御馬

豫算の釣で 子供學生服

低廉に調製出來るか?如何にして……優秀製品が斯くも ▲假縫の上體の格好に合せ本縫を 連 盂 n U

V AL

●材料は總で大量直輸入で到着原 量製するので能率倍加、賃率低量製するので能率倍加、賃率低

本

整異的新發明! 壓倒的好評! *被は男女年齢の差別なく白毛、赤毛が黒くなり頭のカユミ、フケート などは直むに見事に止まり黒髪美、大皮膚美を永久に保ち得られま 愛用者田日教到し、効果顯蓍なる實例多數を有す。 男女衆用 一瓶 一圓五十銭 送料十八銭 代金引換送料共一側八十銭 東京市麹町區本田町 ノニー 東京市麹町區本田町 ノニー 東京市麹町區本田町 ノニー 東京市麹町區本田町 ノニー 東京市麹町區本田町 ノニー 東京市カ山縣通 ニーー 中村商店内 市村商店内 驚異的新發明!

退速町三丁目 沙河口勒商場(電云人大大番) 浪速町商品館(電六三二人番)

五七

英味から神光と林のある被師用書

子供には家庭に於ける自智材料と数量で収扱はなくとも除力のある

ませんわっ

の幾分かを成してゐないとは言へ は出來ないとしても近視眼の原因

重に持たせてそれを見重用数科書を全見

して使ふことが出来るわけですか

る大答を切らせてゐるのはどんな

教師用書の下の方に載つて

に触力のある子供には原習材料が

いだらうと思ひますわっ

教師川書にある教材を悉く

の子供よりも彫力が進んであると

見童に强制的に持たせる必要はな なせるかも知れませんが運動の全 に対するがある。

用書からのみ來る結果と見ること

果関係があるやうな氣かします 観しが多いといふことと何だか因 てありますが、満洲の見童には近

それはあながち算術の教師があるやうな気かしますね

當高價であるが数師用書ならば安

一つは他の野智感考督を買へば相

く買へるといふ關係もあるでせう

であるといふ確實なる理論的根據に必要性の原理

書は活字もぐつと小さ

のを使つ

でせらかっ

用算術書を見置に持たせる理由の

がありませらか、勿論學力の進ん

教師

---二人の父兄の談話

たとは数料書の文字の大さですが の活字の大さには相當機能機嫌が の活字の大さには相當機能機嫌が

れからもう一つ疑問に思ってゐる せることは果してどうでせら、

しかしそれにしても全見量に持た

そ

載つてゐる響ですが、問題のすぐしかし、答は兒童用書にも卷末に

それも一理はあり

いでせらかっ

育座

見童に持た

せる

れにとられて太一君に尋ねました

上げ封を切って置んで見ますとし

夢から覺めた様にお

りました。 急いでその封筒を拾ひりました。 急いでその封筒を拾ひ

併しお爺さんの姿 見えません

朩

太一は驚いてあたりを見避しま

「お母さん、この方はね。サンタ

太一君

ちませんか!

「お母さん!」

んは、ばつちり目を開けたではあ

もら駄目だと思ってみたお母さ

お爺さんが見えません。 かつてゐた蟹のサンタクロ

「太一や、お爺さんた?」

イルヘサデ サ ニン ンデ ノヰ

B

的

日

するとどうでせら! 玉晴らしい奇い

いけて、中から赤い小さか薬を収 そう云つてお爺さんけ袋の口 う御座います!」

私はお前のお母さんをいきかへら

「太一や、そんなになげくでない

せてあげやうし

の膜をたくきました。

けられた事から、今又お母さんの

太一は吹雪の街頭で、自分が助

(下)

テキルカガ 大チャンニハ ヨ ダラスガ ナニヲ シンパイシ カーニョ シンパイシ

シダシテ ウシテモ

ヤラナケレバナラナ オヒメサマラ

ヤンハ

大チ

スト

ヘチャ

Jタンケン

(142

子供のかぜを

母親の注意

平

助けられた事までつぶさに物語り

スのお爺さんはや

太一や!」

涙と共にお母さんが斯ら云つて

日子の命の親で御座います!有能 ました。 とめどもなく流れます。 お母さんの眼からは威謝の深が

を前は立脈な少年です、神様が とお前の挙行を變て、私を使ひと して苦臓の世界よりお前とお前 のお母さんを御救ひになつたの のお母さんを御救ひになつたの お金が千圓入つてみます。これでも単を忘れてはなりません。 使ひなさい。 太一君

今とそ幸職な生活の風が関かれました。 今こそ幸福な生活の屋が開かれま 外には相變らず吹雪が荒狂ふて

るました (をはり)

ンハ ソノ

ケルソトノ

チント

シサウニ

ンサウニ オツバメ

自由におっ

才

3 3

チニ ンオカデ キオヤチ ルコイロ イテ イサ



シ

ヒハオ

バンデチガイ

ヰマシカ



ョウ

ヒデボウ

――著へる前に或は批算する前

らさうした意味で教師用書を見ご

意味でせらっ

るのちやないですかっ

ですね、撃ろあの答は自歌自習の下に載つてゐるといふことは姑息な方法 場合に十分有効に役立ちはしない 發送先 滿洲日報社編輯局 十二月五日限り

校名と學年を書き添へて下さい

新年兒童讀物

三四年程度、一回十五字語七十行内外三回完了の里。話 見意績物」と朱書のこと

語来に補酬の色彩の豊かな内容の明るい無票はどなたでも差支へありません 一等十圓、二等五圓、三等三圓 一等二十圓、二等二十圓、三等十圓

必ず住所姓名を朗記して下さい、紙してもかまひません スグおもちひなさい。

ダラス テ ソノコトラ ハ カレマショの グラスハ 9 ル 5 5 ウ 手 作 ンマゲン キデニン ラ ラ デエチナ ナキ ジマ ヤマヲオ ディ ヒカリガ ワノリキトバラニャンノー キタナー アノリタ イプカー マー・ディー・ファイントヒミディカシニー

(可認物泛素基三烷)

ユキフレ

子供の感情は、ナニ感情位言

◇かぜから一大事

断して居るこ、スケ肺炎、

デバ ニオシソ チイオ カタナマ ヤヲイウア のガル ハキフレ ユキフレ。 キフレカハニ

ノヤマニ

初年次

雷をせなければならね。

邪の氣味があれば、適當な手

大連案内所でも御利用下さいた際で御旅行の事は

等を誘義するから、小でも風

やジフテリヤ、チブス、疫痢

クナツタリシマン

ホド

カラ

オヒザニ

ツガ 七ド五ブ サフィーマ 高本 ・フィーマ 高本

▲多くの學者の

はたらきがあまりよくな て腕や脚の短い者は一般 と反対に関かよった。

である▲そして胴や腕や脚 ものであることを明らかに證明が人間の智力と最も関係の深い 百名について此の學説 行ったが胴の大さと腕膊 ラテ郷土がコロンピアナ ▲倡腦心經障害の専門家としてのはたらきが普遍であるといふ 有名なアメリカのサント た、服み易く、副作用のない 「オイン」は七歳迄の子供の體 子供専門用の解熱樂である。 安全な、そして最もよく効く 質に適應する高貴樂を配伍し



全國の集店に販賣して居



シハマハシニ ゼヤタ ネアンク。ネ ◇小兒は小兒藥 七蔵迄の小兒は體質が大人と

脚が長 で、小見には小見専門の薬を 果を服ますここは、甚だ危險 全然違ふから、大人川のかぜ 服用させるが安全である。

透應症

◇鼠戯「オイン」 とボサルシンロ



持つて

旅行する

◇オインの偉効

是非常備してイザミいふ時に 可愛いお子達のある家庭には 「オイン」は、かぜ、ねつ、流 るの樂價は二十銭より一圓迄 本舗は大阪、東京、丹平商會 熟病に驚くべき偉効がある。 マラリヤ熱、肺炎其他一切の 行性感覚、はしか、百日ぜき



} 神經衰弱·結模諸症。一般病後衰弱 - 體力、精力の増加互復等 島 松 商 店 日本橋藥局 禮町





煤煙防止宣傳の爲め 金一千圓景品付特賣



タイハンストープ



福電流、磁流、各光線其他全般の標準常各種物理療法を綜合統一せる本校獨創の各種物理療法を綜合統一せる本校獨創の 起し易く既に痔疾に罹つてゐるものに局部を刺戟し又怒跡により痔疾を常に便秘する者は便通の際硬便の為 電視 療器 通を計りこれを豫防すべし。は出血、ឈ裂を生じ症狀を悪化す。」 粉末及錠劑あり、全國薬店に販賣 校 東京市日本橋優岩附町 大阪市 車區道修町店 內配達共一

ほ園湖 美然自の 12 ク であ、こいつは困った」

はたしかに十四五人はる 太刀を扱いて、左手を

「やい待て……」 船の唐元郎。これは物凄い青鶴万と、それを見て断出したのは唐

第七天國一

實會で財団し十八日から演踐館に上の好ましい十二卷の巴里を背景にしている。ファーレル

雷話六四一〇番 六四一〇番

眼

科

醫

院

我なかるほだ

者はこの一作になつて除りにも名の美しい穏物語の叙情詩、主名の美しい穏物語の叙情詩、主 から西腹場の演繹館に上眺される 第七天國

高館の撤任者もいとして大いに機能 高別の撃の種だつた連鎖所店街峡

良き映画を樂しむ人

酒銘

会映画人注目の焦點 別大與行

荒い風にもあたつてみ

ちゃそれも

春光が盛だる

をさせてくれ、少しは「出初式のわしに手槍

若々しい際が

田中絹代主演社會諷刺映畵

トの完成品にて此の ては卿等映畵を語る能はず的にも窶依百べ

拾九日町

して金十銭頂きず の御禮として して超大の御好評 無料開放

温映刺諷會社 演主代絹中田·稔田高

曲 品作督監郎二安津小人才きしま笑機 より超記疎的

5 3

必需品

濯

なり

至って軽便

光を猛射す、新選組の四天王が若き返逆史流血惨雨を呼び、痛烈白蛇の如き血刄の燦

そと々朗に界畵映秋今でせら漲と々満と値價樂娛と術藝 名と腕巨の督監名!作巨の二無一唯るすとんげ擧を名の !!りた爛燦輝光てつ凝と品神に遂に演快の花名優

回

F

氏ルレーアフ・スルーャチ 督監氏ジザーボ・クンラフ 編作等記載終表表演主嬢ーナイゲ·トツネヤジ

に『さしま好』いな來出定否らか頭もて人なんど・頃るれは誘をさし懐い遠にと さるふの知末ろいそ・く深くや漸も秋 !より誇の等我るげ捧を 一國天七第一 畵名の涙と笑微とたち充 !!よび喜の等我

士

屋

旅館。

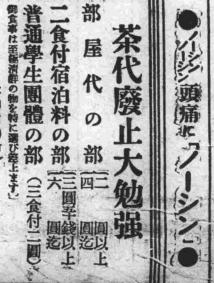
大連市西廣場西入る電車通 池田小兒科灣區院 發費本鍋



0











(四)

平

默

いつの群二五

おうと、一時、舟子がパッと左右に りいたのだが、その時既に二人の お子が足りなくなつてゐた。 二つの黒製東が躍り出て

ではなた舟子六人 背負はせた舟子六人 で出した。 黒装束 といつて此方から斬りこんで、 人を追立て、土

主観と云はれたのが

本社主職大連溝線社員保等等主催 の名映監鑑賞書は監べ今が午後大時代から協和書館に於て開催、名 院「第七天國」を上映するが、素 であるが、同映監は月形 明日から演奏

計量通りでよからうる番狂はせ

等を追ひたてゝ眞直にლへ」はどのこともあるまい」

「唐五郎よ、又縁いで來いよ、貰。がら笑つて、 唐五郎は烈火

の三郎だらう逃げな

(172)

大好評許日延べ Ш 楽

十一月

OB!

堂々の君臨ぶり!今秋第一の收穫に候ぞ並ぶものなく素晴らしき此塵倒的名番組

司 土 剱

Cor All Find

Lahadedag

MANCHURIA SOAP MFG.COUD

演

月形プロダクション最後の作品 月形龍之助#前 井上金太郎監督







・ 大田蒙電 短期期限 製造する事は金解禁の實行 製造する事は金解禁の實行 製造であるとしても既まる事で何等の

あつたが、之また完全な誤解が成立した『東京特電十七日發』津島財務官の英米に對する交渉は正金對金融圏とのクレデット契約の外にインクランド銀行及ニューヨーク準備銀行に對し、所謂モーラルサポート、「酷神的援助)を得んとするに『東京特電十七日發』津島財務官の英米に對する交渉は正金對金融圏とのクレデット契約の外にイン

津島財務官の努力奏功

件禁の影響 は少く しい金流出あるまい 工方日銀總裁語る

蔣鴻戦の重點は

襄陽方面に移動す

西北軍は武漢を狙ふ

大統領の選挙に際する暴動を警戒する旨を發表した、右はメキシコ 會の協議 東北交通委員

戒嚴令

「ハルビン特電十六日設」 成数会 ものタクシーや馬車人力車の影も ものタクシーや馬車人力車の影も 見ない、猫一匹通らない、静かな 見ない、猫一匹通らない、静かな は選ふ、鴻領味悪い客類が漂 ふて居る、支那側は鶴正月まで實 が深

出動軍隊慰問

は同意

想傾向を聴取・解の上午後三時大年盤に臨んだが安陽・被撃官長其他でつき最近に於ける在満邦人の思

八四、000

思想傾向を調査

補助獎順

七天,000

「頭痛に

言記官檢事一行法院に於て

ンドン軍縮會議

公式ではあるがロンドン

ラットレー海軍少將は海軍職時、カのロンドン會議地解者としてジョンズ、フトのロンドン會議準備は殆ど完了のカのロンドン會議準備は殆ど完了

景氣立直し策

全國實業家代表を集め

西 英略に全力を注いで居るが西北軍 撃战氏とも會見する模様である、西 田 英略に全力を注いて居るが西北軍 撃战氏とも自見する模様である。

頃の豫定である奉天には二泊し張・仙石満鐵線裁の奉天訪問は二十日

鮮農の移住防遏

大削減方針と影響

豫算

支那地主の雇傭禁止

經濟會議を開く

陛下より御講評

を節約、は減の捻出を聞つて必要・大番狂せを見ることであ方に於て出来得る限りに武帝經費を初め補助費等はあることである。

國庫支出は復活要求

展の上開会されたが純素は主としている。 「企外電話」州内塞人中等勝校長 前九時より公慰堂南金書院校長部 に於いて津田旅殿小野校長で十六日午 原仏旅殿郷二中殿校長等十七名出 の上開会されたが純素は主とし

終了した終了した

業費補助費等は大番狂はせ

連日の御精勵に御疲勞もなく

工費二千萬圓の大流

は一る明年度の警算は本年度の電行所が、解へらると如く大脳省に終

七ケ年で完成する

る日本銀行新館

長春に貨物殺到

馬車輸送開始せる影響か

満鐵創業以來の記録

・ で見さ七呎、幅四呎、四本の糸でいた前で四人の龍野のが大の男六人と云 なったのは四千年を継た老材で直 なったのは四千年を継た老材で直 ない大端で四人の職人が大百七十

請願以決定

十六日委員會で

昭和製鋼所の州内設置端頭に

全線に亘り

壯烈な激戦

数 したものである、去る明治廿九年 大木橋を以て魔まれ一歩も近づく 数として贈り得るものと難符され るには七ケ年を要する見込である 大 てある である、去る明治廿九年 大木橋を以て魔まれ一歩も近づく 乗 しためのである、去る明治廿九年 大木橋を以て魔まれ一歩も近づく 乗 しためのである、去る明治廿九年 大木橋を以て魔まれ一歩も近づく 乗 しためのである、去る明治廿九年 大木橋を以て魔まれ一歩も近づく 東 したものである、去る明治廿九年 大木橋を以て魔まれ一歩も近づく 大 である と 変した できない した と 変した と 変した できない と 変した できない と 変した と 変した と 変した と 変した と 変した できない ことが と 変した できない さん できない こと できない こと できない ことが と 変した できない ことが と 変した できない きない ことが できない ことが と 変した できない ことが と 変した できない ことが と 変した できない ことが と 変した できない と 変した できない ことが と 変した できない ことが と 変した できない さん できない と 変した できない と 変した できない と 変した できない と 変した できない と できない と できない と 変した できない と できない と できない と 変した できない と を できない と できない と できない と できない と できない と を 変し と できない と で

車、長春階級上に於ける議職及東鐵の 十六日の寛卓郡は東鐵よりの南下 十六日の寛卓郡は東鐵よりの南下 十六日の寛卓郡は東鐵よりの南下 東京 長春曜自設百車、古長線上の南下 東京 長春曜日設百車で

勝敗決せずして終る

取終日の大演習

大統領の

ーズ大使談

萬國工業会議に列席の各國斯架の 機本社市内を馳察し二十三日水連端 「既に赴き工大丸澤博士の網内にて 下に赴き工大丸澤博士の網内にて

三六000

奉天省城の 要所を嚴戒 共産黨や赤露密偵

潜入するを虞れて

脇

赤十字病院で加擦中の處胃糖を併止氏は十月中旬資から黄疸に織り 《東京十 ゴム



ソースと云 のことです 大抵トリス 濃いウマイ へば夫れは

人員を避けるためも含まれて居ることに決した。ヘルピグに戒酸合

未提出の百二十九店の中油庫十二 店、運輸二十四店は今明日中に提出 九十三店で新しては本月中に提出 たき時は運合参加の希望なきるの と見做し運合より切職すことにな

都市の人口は大阪第一位

に 華天時電十七日報 里三省直銀 は今回吉那駅の敷林を紙幣設行 基金に充てるほめ伐郷を禁止した はられらは目下伐郷町可の申職中で

內閣統計局發表

同

大連市浪速町

發賣所 大連市浪竦町

店番社

製 製 造

常先名簿として聞く利用さるべきを信じ今回左肥のごとく特僧販賣を開発の名簿に活躍せる公人私人の生活内容一月賦然たりの即ち年末蔵的を控へ共に正確なる調査に基き稼締を極めたるものにして一本を彫式に置けば、共に正確なる調査に基き稼締を極めたるものにして一本を彫式に置けば、共に正確なる調査に基き稼締を極めたるものにして一本を彫式に置けば、共に正確なる調査に関けば、また一般商店にありては好価の得いのできる。 行會部

http。この機を逃せず速かに御申込を 定價金七圓 特價金五圓(華稅沒將)

家庭中书到学校

婦等に適用せらる。

本品は鱗及カルシウムの有機性化合物に 結核性疾患、姙婦、授乳

共株式會社

の献金剛煕に對する歴 三時より社覧俱樂部に於て開催されたる れた社覧館幹事館では

李調査したので次第ことうこととことを 神で使途方法は大陰時に委任されるが宮内省でも盛に草間に 政務省場所の案内で自株官房底務限長地西事務官が一週間に ないましたので次第ことうこととします。 本語の案内で自株官房底務限長地西事務官が一週間に を関で使途方法は大陰時に委任されるが宮内省でも盛に草間に を関いては、一般に京田の御沙汰あ

北を聞く無民に及ぼす様取割らふ智

金額は任意とし

月末に纒める

本は語る 権は治線に比して大連が大分級 であらうが、沿線の衛が劣つてる るのは高段者の少ないにもよる であらうが、沿線の衛が劣つてる

満鐵社員の献金決定

萬順を賜はる事となつた、今年は例年より時期を早めさせえに懷む都下の徴民の身の上を思召され此度東京府に對し金【東京十六日發電】皇后陛下には歳末差迫ると共に寒さと飢

細民に御下賜金

長き皇后宮の御思召

で出席せる各幹事並に本部機役員 から實行方波其他に關して可成り 多數の異った据案を見、先殿の生 共に會議の終了したのは午後六時 現ぎであつたが結局献金の可否に なるであったが結局献金の可否に なるであったが結局献金の可否に なるであったが結局献金の可否に なる。

したが献金額を各自の自由問題と に復活要求をなすのであるが交方をの他に就ては大陸左の如く決定 ふたるものもあるので右につき更認ては殆ど満場一致賛成し献金額 依り削除或ひは繰延の憂き目に逢誠であつたが結局献金の可否に 事業があるのに今既の能数率第に

日頃鍛えた腕を

けふ剣道の昇段試験

に散會した、試験場にて被多江教 一より型に移り、午後一時より術の

連の歎節 は重役留等でよく聞く不良老頭 でもあの調子外れの著習機と面

かけた情を…

(可認物便鄧種三第)

職業意識

から

一枚一圓

に語ってめた

句が削法主の

本山側代表陳情

女性ら

しい反撥心よ

不良老人組のカフェー進出

尖端をゆく

(4)

をできません。 を対しのに交って、帽子を脱ぐの若いのに交って、帽子を脱ぐのおいのに交って、帽子を脱ぐのおりたければたらぬ壁地である。 を倒をつけたければたらぬ壁地である。 しいとひく天よけ日よ

世界の程にもみを、線にカクテルといった。 を引つ張つて来て一人を三人も匿者 でいっこうない だいま 一人も 医者 ゐる、indもあつかましくて、づう一尺で在る物は其存在すべき必然的一我身を设げ入れるのが今日の世相の媚を厭む若奢等を断然壓倒して一 ▽……… △ | 近代人が瞬間的感覺の世界に我と の媚を僻む若者等を眺然医師して グラスの透き間からウエイトレス

日

向

を追ふ

きのふ市内所見

ならで老稚園の無邪氣なカリカチなどと眠ってゐるところは幼稚園

地域の、場所によっては報を一般に を散成的とから近代的な既栄意識からの女性。 を放射によっては報を一般に が、場所によっては報を一般に が、場所によっては報を一般に が、場所によっては報を一般に を放射に行くのも最近可成りみるが、 を表現的に を表現的と を表現的に を表現的と を表現的 を表現 なくても良かりさらなものの

傍特性を見失ひ生活方面の無いナ 要求を持つ。あらゆる知識理論の 近代人が瞬間的感覚の世界に我とソセンスの渦の中に捲き込まれた

ら取引的に要素されない。 A

だの光!谷!香!香!而して麻痺 「シーさん淋しいからもつとんでおいでよ、ねー、さう騒 順草上げやう、妾の淋しさを 煙草上げやう、妾の淋しさを

吹の洗禮を受ける彼女等ウェ瓦斯の知くあらりる近代当れ

的取引の敷の中に窮屈に押込め食住、本能生活に至る迄資本主

愛川村に分教場 設置のこゑ

き機運に接し實施も遠き將來であれた。カイエー取締規則の競令近れた。

地域にするを強い、中等學校及は高等科の 地方が、此れを強いさらまだしも七つや八つ 地方が、此れを強いさにかく様で子供を無いたのは見重数では、1000年以前のは、1000年以前の上上、1000年以前の上上、1000年以前の上上、1000年の大野は、1000年の大野は、1000年の大野は、1000年の大野は、1000年の大野は、1000年の大野は、1000年の大野は、1000年の大野は、1000年の大野は、1000年の大野は、1000年の大野は、1000年の大野は、1000年の大野は、1000年の大野は、1000年の大野は、1000年の大野は、1000年の大野は、1000年の大野は、1000年の大野、100

漸く擡頭して來た るまいとされる今日、この監篤と 考慮して手心を加へて欲しいとの 考慮して手心を加へて欲しいとの

ではない。 ではない。

日本各

酒渍

や場所名強ら

す

すべりャ産ルを

ン鮎

では、 を は を は を は を は を は が は の れ し は の れ し は の れ し は の れ し は の れ し は の な の な の な の な の な の な の な の な の な の な の な の な の な の な の ま の な の ま の な の な の ま の な の ま の な の ま の な の ま の な の ま の な の ま の な の ま の な の ま の な の ま の な の ま

徹底的に擧げる

窜

東京風菓子謹製

政府部内の打ち切り説に

争局の意見强硬

大宮召喚も近きものと見らる

全滿總代理店

000

正醜類は

を取纏め社員會有志の名を以て

献金方法

額は各自の自由裁量とする

日末日とすること 財家日とすること 財家日とすること 面委員 き者を救ふ

大日愛電』各種疑惑事件 大日愛電』各種疑惑事件 東京で進展し何處に飛火す 知らぬ有線であるのを見 がには此位のにして事 であるが、東京

避監球聯盟

獨逸高級ピアノ

AUGUST-FORSTER

PIANO

關東廳で是非實現させたいこ

一般文化表につき目下郷里名古屋に の関東版水谷地方跳長は今 を を がで大阪府下に於ける いで大阪府下に於ける いで大阪府下に於ける 一世を登録して、 一世にあるもので這は主に登民教達の 中にあるもので這は主に登民教達の 中にあるもので這は主に登民教達の 中にあるもので這は主に登民教達の

大面委員 獣度を心祭の上本月末陽任すること」なった、心本月末陽任すること」なった、心本月末陽任すること」なった、心 一妾た

で各一番でも野菜 を配置し委員は部落民の生活狀態なれば下げ角破究 等を常に調査した業者等には変換がではまに貧民教育。曾を通じて職業紹介の勢を採りなる。 第一種の 数家の罹病者等には無粋診療の世種の できると

要求豫算復活に努力 世又差員於應

の久須実代畿土を鰕軍に収職べての久須実代畿土を鰕軍に収職べて

北崗子の火事

十六日午後二時五十分頃市内北崎
子十五番地田郷神(ましの倉庫より
サ大、消防脈の活動により田方一
競をたいて同三時過ぎ鎖火した原
因損害日下取腸中

公休日を與へ

ヱプロンの紅い叫び

恐いおぢさん何とか考慮か

で氏の一般では、一点のでは、 一般に関かになり、十八、九日戦後 第1に関かになり、十八、九日戦後 第1に関かになり、十八、九日戦後 第1に関かになり、十八、九日戦後 第1に関かになり、十八、九日戦後 第1の記した ラデス

某前大官の

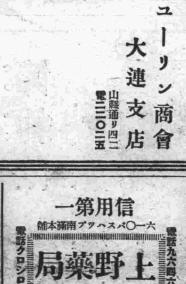
召喚近さか

久須美氏起訴で

覧下各肩

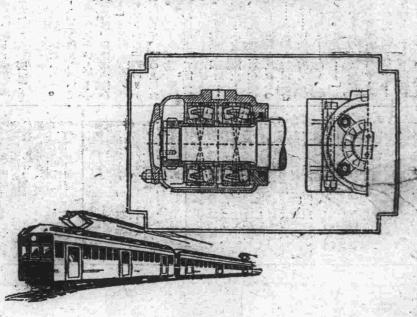
新 聞 は電話四七六七番へ

電ニロココ 支店



强 藥脈一の和昭

「斯界の趨勢はSKFic」



新設湘南電鐵會社のトラクション・モーター及ア SKFペアリングを クスル・ボックスも亦すべて 装置することに決定しました。

經費に大困り 大校友會が

ませう(五男)「校友會の如きものが主體となり零」いづれもそれ相當の響ませう(四男)」各眼校に於ける繋外龍鸚鵡接叉は「行される棚での催し来しませう 滞納者が多いために

に我りに原誠輸送長から消機側のに我りに原地を受ける東安、南浜輸送では長春に於ける東安、南浜輸送のは、東京・東京輸送を表した。

活動狂の青年から

便を感じない歴度に達し、松花江のかけれていが、窓に悪くなれば太月 中はないが、窓に悪くなれば太月では結束する。 本在江へルピン附近はまだ其れ程 ではないが、窓に悪くなれば太月 ではないが、窓に悪くなれば太月 ではないが、窓に悪くなれば太月 多期睡眠の準備のため感

三業組合から

は、静かに展上げて歌みは

維靈山堂

る人は、激配なくこれを喫つてく ら金口を掘み上げた。

第して壁に一萬圃の貸出 中には少なくも五千圃位 中には少なくも五千圃位 中には少なくも五千圃位

既に就て協議の結果全部を開き各學級より提出せる

鞍山小學校自治會が

智能測定指

フエ

・を出願

銭を愚かにするも

協會起っ

經濟國難來』に

Щ

順民政権では激化總動量の通

き小野校児底に難して関

訓示
さ講演

教化總動員の

が破れたら修繕して使ふの物を買はない事(同)

を整に陥りついるり、カフェー製 一其他現代式な特理店に駆けれる の足が時代の製水に生れたカフェー が機能を陥りついるり、カフェー製・ が機能を陥りついるり、カフェー製・ の関係が機能の終系では水客

又も拳銃强盗 単商を襲 do

店主は瀕死の重傷

家で男を啣え込みふざけて 既で留る近他を女五たの大 深・氣が日最来騒 美はしき献金

移牒し送金の手續を取つたと を際し送金の手續を取つたと を際し送金の手續を取つたと き献金に次で、吉林婦人會は十四誠から過歡寒精彌太郎氏の実はし誠から過歌寒精彌太郎氏の実はし

敦化方面物騷

れ二十三四の樹日本 ・一十三四の樹日本 ・一十三四の樹日本

温を避けて朝鮮歌曲するのが安全 ・ 情島方面への旅行者は数化通 が温鮮人敷及門城。類々として出 が温鮮人敷及門城。類々として出 が温鮮人敷及門城。類々として出 が温鮮人敷及門城。類々として出

商和繊確立に関する盟

百圓を献金

のこれないといふ事質を確してはあられないといふ事質を確してはあられないといふ事質を確認してはあられないといふ事質を確認してはあられないといる事質を確認している。

取早く、諸か否か、御逐事が願ひ 英龍は他人に如才がなかつた。

フレットを収出して、単の上にお 黒田がボケットから一葉のリー

に有ます に有ます

窓

(161)

會、希望者に追分の機優をすると お北端興行辻光氏の肝誠りで十七 が北端興行辻光氏の肝誠りで十七 が北端興行辻光氏の肝誠りで十七

い機能にして、英略は

膜を何せつけられた 共産主義思想の原生を出したと

材木同業組合

齎

緊縮委員會の

四平

金融組合の

たり、後は節目のところで練彩 は優文子に愛せるから何辛よろし は優文子に愛せるから何辛よろし

したっしたのいや、野父は味噌・高気にのまで、僕に難してゆきましたのでありま

がらも、おい社長との振動に駆撃 さっした、動かに控えてるか。一人代 をうしろに難りの終後いとを疑えてした。 でうな早期りの終後いとを疑えてした。 でうな早期りの終後いとを疑えてした。 の上に離られてるる影響であれる。 の上に離られてるる影響であれる。 の上に離られてるる影響であれる。 の上に離られてるる影響であれる。 の上に離られてるる影響であれる。 の上に離られてるる影響である。 の上に離られてるる影響である。 の上に離られてるる影響である。 の上に離られてるる影響である。 の上に離られてるる影響である。 の上に離られてるる影響である。 の上に離られてるる影響である。 の上に離られてるる。 の上に離られてるる影響である。 のとで、 のとで、 のとで、 のとで、 のとで、 ののとで、 のので、 のので、

皆でそれに目を通して貰ひ

